

たんぽぽ



令和6年度 6月号
乳幼児教育相談室



雨が多い季節が近づいてきました。風さわやかな5月は、お庭に出て遊んだり、室内でも窓を開けて風を感じながら遊んだりして元気いっぱいに過ごしました。6月も雨が降らない日は、お庭に出て身体をたくさん動かして過ごしたいですね。

★6月のグループ★

2歳児グループ： 6日（木）
20日（木）
27日（木）
0・1歳児グループ： 12日（水）
26日（水）

★7月のグループ★

2歳児グループ： 4日（木）
18日（木）
0・1歳児グループ： 17日（水）

☆いずれも10:00～11:30（10時には活動が始まりますので、時間に余裕をもってお越しください。）

○幼稚部体験学習について

6月13日（木）午前中に幼稚部体験学習を行います。ご興味のある方はお声掛けください。

○7月の合同グループ相談、夏祭りについて

7月は2つの合同グループ相談（年齢の枠がありません）と夏祭りを実施予定です。

①補聴器装用児グループ相談：7月3日（水）10:00～11:30

②人工内耳装用児グループ相談：7月10日（水）10:00～11:30

※お子様が、補聴器、人工内耳どちらも装用している場合、どちらかのグループに参加してください。また、どちらも参加していただくことも可能です。（内容は同じものを計画しています。）

☆夏まつり：7月25日（木）午前中…詳しくは別紙をご覧ください。

※①②に関しては事前に出欠を取りたいと思いますので、下記をご記入いただき6月中にご提出ください。

切り取り

① 補聴器装用児グループ相談：7月3日（水）に（参加・不参加）します。

② 人工内耳装用児グループ相談：7月10日（水）に（参加・不参加）します。

お子さんのお名前：

連絡先：

☆グループ相談の際に皆さんに聞いてみたいこと・普段疑問に思っている子育てのことなどご記入ください。

～手話勉強会～

5月13日(月)に、第1回目の手話勉強会を行いました。あいにくの雨でしたが、参加して下さった皆様、本当にありがとうございました。

手話は、「見て学ぶ」ことが大切ですので、お子さんが遊ぶスペースと話を見聞きするスペースを設定し、できるだけ集中して参加できるよう、工夫してみました。

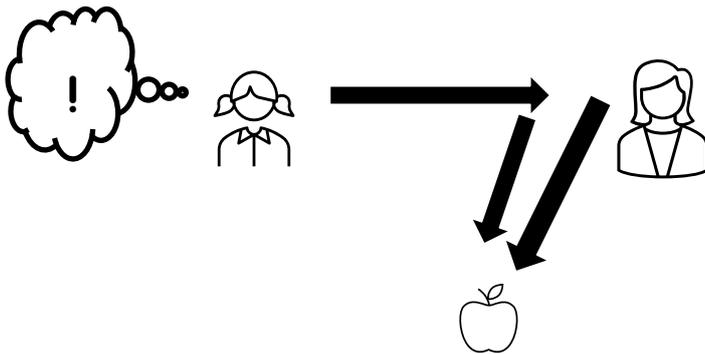
勉強会では、キャラクターの手話や、生活でよく使う手話の勉強をしました。参加されたみなさんは、自ら手を動かしながら手話を一生懸命覚えようとしてまいりました。手話は手を動かすことでよりインプットしやすくなりますので、素晴らしいことです!

第2回目は、9月17日(火)です。内容は未定ですが、知りたい手話表現、手話を使うろう・難聴者の生活や実態について等、もしリクエストがありましたら佐藤や伊藤にいつでも声をかけてください。

手話勉強会では、手話の勉強だけではなく、聞こえない・聞こえにくいお子さんとのやりとりをする上で大切なポイントもお話しました。ここでも、一部紹介したいと思います。

～やりとりする上で大切なこと～

聞こえない・聞こえにくいお子さんとは、目を合わせてから話しかけることが、とても大切です。【共同注意】とは、相手と同じ対象や出来事に目を向けることです。



具体的に、①肩をたたいてお子さんがこちらを見てから話しかける。②対象物を見て指さして、こちらを見たら話しかける。③「ねえねえ」と言って、こちらの顔を見てから話し始める。などです。お子さんにとっても、目を合わせることで安心につながります。この三つを意識しながら、日頃からお子さんとしっかりと目を合わせてやりとりをする習慣をつけていきましょう。

私のきこえについて

伊藤和香奈です。今年度、たんぼぼの担当となり、約2か月が過ぎようとしています。聞こえない・聞こえにくいお子さんたちは、みんな可愛くて、毎日癒されながら仕事をさせていただいております。

たんぼぼに来られるご家族の皆さんの中には、私のきこえについてよく知らない方もいると思い、改めてここで紹介させていただきたいと思えます。

私は生まれつき耳が聞こえません。裸耳聴力は、両耳とも90db～100dbです。補聴器を装着しています。耳穴式補聴器を使用しているため、軽度難聴と思われそうですが、重度の感音性難聴です。手話のできない聞こえる方とのやりとりでは、相手の口の形を読みとるので、口を大きくあけてゆっくり話していただくよう、いつもお願いしています。しかし、やはり完全に理解はできないので、その際には、筆談をお願いすることもあります。

たんぼぼに来られるご家族の皆さんにも、口を大きく開けてゆっくり話していただけますよう、お願いします。口をはっきりとあけてゆっくり話すことは、聞こえない・聞こえにくいお子さんとのやりとりでもとても大切なことですので、私とのやりとりを通して、口をみせる大切さを実感していただけたらと思っています。もちろん、手話を覚えてくださるとより安心していろいろな会話ができるので、覚えた手話も積極的に使ってやりとりしていきましょう。一年間、よろしくお祈りします。

